

海外就学経験者(帰国生)入試

日本語
基準

英語
基準

優秀者
奨学金

併願
可

詳しくは、入学試験要項で
確認してください。

趣 旨

海外での学習・生活経験や、その後の日本での学修活動などを総合的に評価する入試方式です。言語や文化の異なる国・地域での体験を活かして、将来活躍したいという思いを持つ人は、積極的にチャレンジしてください。なお、面接はオンライン利用のため、海外在住の方でも一時帰国する必要はありません。

選考方法

■ 第1次選考

出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」は英語で作成してください。

第1次選考
合格者

■ 第2次(最終)選考

個人面接／オンライン(約30分)

※英語基準で出願する場合、面接は英語で行います。

❗ 選考・評価のポイント

- 志望学部への興味・関心
- 海外における経験の豊かさとその成果
- 高等学校に相当する課程での学習成果
- 言語能力の水準
- エッセイ:高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り など

❗ 選考・評価のポイント

- APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか など

出願期間 試験日 合格発表日

募集区分	出願期間 (最終日消印有効)	第1次選考 結果通知日	第2次(最終)選考試験日 ※下記の期間から本学が 日時を指定します。	合格発表日
第1回	2021年 9月1日(水)~9月14日(火)	10月15日(金)	10月20日(水)~10月22日(金)	11月2日(火)
第2回	2021年 11月10日(水)~11月24日(水)	12月10日(金)	12月15日(水)~12月17日(金)	2022年 1月11日(火)
第3回	2021年 12月1日(水)~12月14日(火)	2022年 1月14日(金)	1月19日(水)~1月21日(金)	2月1日(火)

※募集区分が異なれば、複数回受験することができます。
※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願できます)。

出願資格

※詳しくは、
入学試験要項で
確認してください。

日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者を含む)であって、次の(1)~(3)のすべてに該当する者。また、英語基準出願者は(4)も満たすこと。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者。
- (2) 高等学校(中等教育学校を含む)を2019年4月1日から2022年3月31日までに卒業または卒業見込みの者等、大学入学資格を有する者。
- (3) 外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade7以上)にあたる課程で2022年3月31日までに通算2年以上の教育を受けた、または受ける見込みの者。

[英語基準出願者のみ]

- (4) 英語能力に関して次の①~③のいずれかに該当する者。
 - ① TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコアを持つ者。
 - ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
 - ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者等、十分な英語力を有していると本学が認めた者。

TOEFL iBT® Test 75点相当以上のスコア
P.4へ

この方式の対策は?

- 志望理由書、エッセイの作成時や面接では、日本国外で生活をし、教育を受けたことでどのような成長ができたのかをよく考えましょう。
- APUに入学した後で、自分の経験をどのように活用するのか考えてみましょう。
- 居住していた国や地域で使用していた言語の資格を取得していれば積極的にアピールしましょう。
- 30分の面接は長く感じるかもしれませんが、志望理由を深めるだけでなく、さまざまな社会情勢にアンテナを張って考えを深めておくことも役に立つでしょう。